

会 議 録

1 会議名

令和4年度第8回谷浜・桑取区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

【協議事項】

- ・「地域活性化の方向性」について（公開）

3 開催日時

令和5年1月31日（火）午後6時30分から午後7時4分

4 開催場所

上越市立谷浜・桑取地区公民館 大会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員： 坪田 剛（会長）、金森幸雄（副会長）、齊藤徳夫、佐藤峰生、田村 隆、荷屋和夫、平野コトミ、水寫豊秋、横田正美（欠席者3名）
- ・事務局： 北部まちづくりセンター：中村センター長、小川係長、千田主任

8 発言の内容

【中村センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【坪田会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：荷屋委員に依頼

議題【協議事項】「地域活性化の方向性」について、事務局へ説明を求める。

【千田主任】

- ・資料No.1 「今後の谷浜・桑取区地域協議会の活動・協議について」

資料No.2「谷浜・桑取区地域活性化の方向性の構成要素」に基づき説明

本日は、資料No.2にあるように、これまでの意見や住民からの意見を確認いただいて、地域活性化の方向性の作成の今後の進め方について協議いただきたいと思う。

【坪田会長】

説明に対し、質疑を求める。

地域の方からの意見も資料にまとめられているが、地域協議会だよりを全戸配布して、どのくらいの意見が集まったのか。

【千田主任】

意見があったのは、4件である。

【坪田会長】

次に、今後の協議の進め方について協議する。資料No.1のスケジュール（案）について意見を求めるがなし。

では、スケジュール（案）のとおりに進めてよいか。

（賛同の声）

地域団体との意見交換についてはどうか。

【佐藤峰生委員】

今後の進め方については、このスケジュール案でよいと思う。来月にキャッチフレーズの検討が入っているので、次回、全員がキャッチフレーズ案を持ち寄るという宿題にしていきたい。地域団体との話し合いは、行うべきだと思う。具体的に実施するにあたって、主体となって動く団体や、どういう協力が必要かなど、具体的に前に進めるための協議が必要になってくると思うので、このステップは必要だと思う。

【坪田会長】

団体との協議の進め方は、どのような形がよいとお考えか。

【佐藤峰生委員】

団体の皆さんも、ある程度、活性化の方向性の構成要素を「地域協議会だより」で目を通していていると思う。それぞれ、実施に当たってという観点になったときの捉え方で、また変わってくると思うので、これに基づいて各団体からの意見を聞いた上で、具体的な進め方をその団体との協議の中で決めるということだと考える。

【坪田会長】

今ほど、佐藤峰生委員から提案があったように、皆さんで宿題としてキャッチフレー

ズを考えてきていただいて、次回、それを発表しながらまとめていけばよいのではない
か。欠席の委員には事務局から説明をお願いしたい。

【中村センター長】

事務局として確認だが、欠席の委員も含めて、各自で表題部、いわゆる、キャッチフ
レーズを考えて来ていただき、それを次回発表していただく。それから、今ほど「地域
団体との話し合いをしてから決定してはどうか」というご意見に皆さんの賛同があつた
ので、どの団体といつ頃、どういった内容で実施するかも次回協議していただきたい。

【坪田会長】

次に「その他」について、事務局へ説明を求める。

【千田主任】

・次回協議会：2月27日（月）午後6時30分から

【坪田会長】

委員の皆さんから、他にないか。

【佐藤峰生委員】

事務局に質問だが、参考資料で配布された名立区の活性化の方向性に構成要素が6項
目あるが、構成要素として谷浜・桑取のように具体的な取り組み案は既に出ているのか。
名立区が一步前に進んでいるという印象である。谷浜・桑取区は、構成要素をより具体
的な形で盛り込んであり、実現性が高い認識しているが、名立区ではそういう具体的な
項目が上がっているかお聞きしたい。

【千田主任】

公表されている部分が、今お配りした内容である。皆さんと同じように作成する上で
いろいろな意見出されていると思うので、事務局で次回までに調べたいと思う。

【坪田会長】

・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL：025-531-1337

E-mail：hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp 1

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。